

挑戦

白熱した全国和牛能力共進会 鹿兒島県最終予選会

8月28日と29日に、霧島市の始良中央家畜市場で全共鹿兒島県最終予選会が行われ、県代表の座をかけた、県内11地区の予選を勝ち抜いてきた和牛の精鋭たち114頭が集結し、最後の審査に臨みました。

全国和牛能力共進会は、繁殖の改良の成果や枝肉の量や質を競う5年に一度の全国大会で「和牛のオリンピック」とも呼ばれています。

肝付町からも7頭が出品し、和牛王国・鹿兒島の威信をかけ本大会に挑みました。全国で勝つよりも、鹿兒島で勝つ方が難しいと言われるほど厳しい戦いの中、出品者は測尺から決定審査まで牛の見た目や立ち姿などを何度も確認し、会場はいつにない緊迫感に包まれていました。

厳正なる審査の結果、肝付牛は惜しくも

僅差で県代表には選定されませんでした。7頭全頭が最優秀賞に輝き、すばらしい成績を収めました。

これまで全共出品に向けて農家と関係機関ともに対象牛の運動や洗い、調教などの手入れを肝付和牛の名声と銘柄確立のため毎日がんばってきました。また、最終予選会に本町から7頭出品したことはいまだかつてない頭数で、携わっていただいた農家の皆さん、関係者の皆さん本当にありがとうございました。

全国から459頭の和牛が集まる和牛の祭典、全国和牛能力共進会鹿兒島大会は10月6日から10日までの5日間、霧島市と南九州市を舞台に開催されます。

本町の県最終予選会出品牛(者)の結果は左記のとおりです。(敬称略)

【最優秀賞】

- 2区 若雌の部 しおん号 村商株式会社(本城下)
- 3区 若雌の部 ひめよし号 村商株式会社(本城下)
- 4区 繁殖雌牛群 よしこ号 銭貫 義行(小田)
- 6区 総合評価群 かすみ号 米澤 茂穂(西横間)
- 6区 総合評価群 けいこ号 村商株式会社(本城下)
- 6区 総合評価群 なかよし号 村商株式会社(本城下)
- 6区 総合評価群 ひかり16号 村商株式会社(本城下)



村商株式会社と「ひかり16号」



銭貫義行さんと「よしこ号」



米澤茂穂さんと「かすみ号」



村商株式会社と「ひめよし号」